

日本工学院専門学校		開講年度		2019年度		科目名		キャリアデザイン1			
科目基礎情報											
開設学科		情報処理科		コース名		モバイルアプリ開発コース		開設期		前期	
対象年次		1年次		科目区分		必修		時間数		30時間	
単位数		2単位						授業形態		講義	
教科書/教材		キャリアサポートブック(本校オリジナル)、就活ドリルはじめての一般常識(日本能率協会マネジメントセンター)									
担当教員情報											
担当教員		山本 純士・清水 孝之・三嶋 秀三・藤本 海艶				実務経験の有無・職種		有・システムエンジニア			
学習目的											
専門学校の目的は各分野の専門技能を身に付けたスペシャリストを社会に送り出すことである。その人材は専門分野に長けていることはもちろん、社会人としての資質も身に付けておく必要がある。本講座では働く意味を明確にし、学生と社会人との違いを認識するとともに、社会人になるための道筋、つまり就職活動の手順と方法を学ぶことが目的である。具体的には筆記試験の問題が解けること、履歴書やエントリーシートが書けること、面接試験に対応できることが目的である。											
到達目標											
就職活動の手順を理解し、自分でスケジュールを立て、受験する会社を自分で選べること。自分をアピールできる履歴書が書けること。一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できること。社会人としての身だしなみを整えられること。個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できること。そして何より、希望する進路に向けて自ら積極的に行動できるようになることを目標とする。											
教育方法等											
授業概要		キャリアサポートブックに沿って就職活動の流れと書類の作成方法について学ぶ。まずはじめに自己分析を行い自分の興味・志向を確認する。次に業界と職種を理解し自分が進むべき方向を見定め、企業へのエントリー方法と履歴書の書き方を学ぶ。さらに筆記試験と面接試験の概要を学び後期に受講する「キャリアデザイン2」の実践的学習につなげる。筆記試験対策として毎回「就活ドリル」の問題を演習する。									
		一般教養・SPI・面接対策 履歴書・作文作成。									
注意点		授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。欠席は基本的に認めない。授業に出席するだけでなく、社会人として働くことを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。毎回「就活ドリル」の問題を演習するので、高校まで学んできた5教科を復習しておくこと。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価方法		種別	割合	備 考							
		試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価する							
		小テスト	30%	毎回「就活ドリル」の問題を演習する							
		レポート	0%								
		成果発表 (口頭・実技)	0%								
		平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する							
授業計画(1回～15回)											
回	授業内容				各回の到達目標						
1回	自己分析(1)／「就活ドリル」英語1～3演習				過去の自分を分析できる						
2回	自己分析(2)／「就活ドリル」英語4～6演習				現在の自分を分析し、将来の仕事を選ぶことができる						
3回	業界・業種・職種研究／「就活ドリル」英語7～10演習				業界・業種・職種について理解できる						
4回	企業研究／「就活ドリル」国語1～3演習				会社の種類、会社の組織について学び、自分に合った会社を選ぶことができる						
5回	資料請求／「就活ドリル」国語4～6演習				電話およびEメールのマナーを学び、資料請求ができる						
6回	Webエントリー／「就活ドリル」国語7～10演習				企業または就職情報サイトからWebエントリーができる						
7回	履歴書(1)／「就活ドリル」数学1～4演習				履歴書の書き方の基本ルールが理解できる						
8回	履歴書(2)／「就活ドリル」数学5～8演習				基本的な履歴書を書くことができる						
9回	エントリーシート／「就活ドリル」数学9～12演習				説得力のあるエントリーシートが作成できる						
10回	会社説明会／「就活ドリル」理科1～3演習				会社説明会の種類を見極め、自分に合った会社説明会に参加できる						
11回	会社訪問／「就活ドリル」理科4～6演習				アポイントから訪問時の身だしなみ、礼状の書き方までができるようになる						
12回	筆記試験／「就活ドリル」理科7～10演習				筆記試験に合格できる、特に作文が書けるようになる						
13回	面接試験(1)／「就活ドリル」社会1～3演習				面接試験の種類と選考ポイントが理解できる						
14回	面接試験(2)／「就活ドリル」社会4～6演習				簡単な模擬面接を体験し、評価を自分自身にフィードバックできる						
15回	内定／「就活ドリル」社会4～6演習				礼状が書ける。入社までの期間の過ごし方が理解できる						